

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和 3 年 11 月 30 日

計画の名称	三郷町における快適で活力ある暮らしの実現（第二次）		
計画の期間	平成28年度～令和2年度（5年間）	交付対象	三郷町
計画の目標			

三郷町において、老朽化した下水道施設の改築を進めると共に、公共下水道の普及を進め、快適で活力ある暮らしを実現する。

計画の成果目標（定量的指標）

- ①公共下水道処理人口普及率を82%から92%に向上させる。
- ②長寿命化対策工事を実施すべき管渠の健全度を0%から100%に向上させる

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)	
① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)／総人口20,444(人)	82%	88%	92%	
② 長寿命化対策工事を実施すべき管渠の健全度 長寿命化対策工事実施済み延長 (m) /長寿命化対策工事を実施すべき延長805.8 (m)	0%	66%	100%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,001 百万円	A	1,001 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%
-------	---------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	-------	---------------------------	------

事後評価

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価の実施時期
三郷町下水道課において実施	事業終了後 公表の方法 三郷町ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																			
A 下水道事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
											H28	H29	H30	R1	R2				
1-A1-1	下水道	一般	三郷町	直接	三郷町	汚水	新設	竜田川第10, 10-1, 11処理分区(未普及対策)	汚水管 φ200 L=1.83km 汚水管 φ200 L=3.0km	三郷町						182.29			
																390.00			
1-A1-2	下水道	一般	三郷町	直接	三郷町	汚水	新設	信貴山第1, 2, 2-1, 3処理分区(未普及対策)	汚水管 φ200 L=2.66km 汚水管 φ200 L=3.6km	三郷町						521.50			
																468.00			
1-A1-3	下水道	一般	三郷町	直接	三郷町	汚水	改築	信貴山第3処理分区(長寿命化)	汚水管 φ200 L=476m 長寿命化対策工事 805.8m	三郷町						98.58			
																90.00			
1-A1-4	下水道	一般	三郷町	直接	三郷町	汚水	計画	効率的な施設計画の見直し	施設計画の見直し 一式 施設計画の見直し 一式	三郷町						8.85			
																3.00			
1-A1-5	下水道	一般	三郷町	直接	三郷町	汚水	改築	下水道ストックマネジメント事業	計画、点検調査、設計、工事 一式 計画、点検調査、設計、工事 一式	三郷町						55.96			
																50.00			
											小計（下水道事業）		867.18						
B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
										H23	H24	H25	H26	H27					
													合計						

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 各処理分区において、面整備を行うことにより、下水道処理人口普及率が増加した。 長寿命化計画に基づき、改築工事を行うことで施設の長寿命化ができた。 ストックマネジメント計画を策定し詳細調査を行ったので、管路施設及びポンプ場の改築工事が可能となった。 															
II 定量的指標の達成状況	指標① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 (人)/総人口20,444(人)	最終目標値	92%	目標値と実績値 に差が出た要因	効果の高い地域を精査し、重点的に面整備を行ったため、普及率の目標を達成できた。												
		最終実績値	94%														
	指標② 長寿命化対策工事を実施 すべき管渠の健全度 長寿命化対策工事実施済 み延長 (m) /長寿命化対 策工事を実施すべき延長 805.8 (m)	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因		長寿命化対策事業からストックマネジメント事業へと移行し、事業個所の精査及び健全度の評価値を再設定した為。											
		最終実績値	59%														
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因													
		最終実績値															
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)																	
3. 特記事項（今後の方針等）																	
<p>今後も三郷町公共下水道全体区域内の普及促進の為、面整備工事継続して実施し、普及率の向上を図る。 又、ストックマネジメント計画に基づき改築を行うことで効率的に長寿命化対策を行っていく。</p>																	